

日本環境管理学会 会報

* * * * *

【目次】

<報告>

1. 令和7年度日本環境管理学会大会（特別講演、研究発表会）が開催されました。

<学会の動き>

1. 建築・設備の不完全性事例研究小委員会の最終報告書が提出されました。
2. 令和8年度会費納付のお願いについて

* * * * *

<報告1> 日本環境管理学会大会（特別講演、研究発表会）が開催されました。

令和7年度日本環境管理学会大会が2025年12月5日に開催（オンライン）されました。

特別講演は「**建築を変える拡張排水システム**」と題して、坂上恭助明治大学名誉教授が講演されました。研究発表は「現場の声」、「委員会報告」を含め8報の発表がありました。

特別講演および発表登録は下記の通りです。

第37回研究発表会

令和7年度日本環境管理学会大会 2025年12月5日

(1) 開会の辞：三橋会長

(2) 特別講演（13時05分-14時05分）

建築を変える拡張排水システム 坂上恭助（明治大学名誉教授）

(3) 研究発表会（14時15分-17時25分）

①セッション1（委員会報告、発表30分・質疑5分）

- 01 ○古橋秀夫（建築・設備の不完全性事例研究小委員会）、永峯章、坂下祥一、安藤秀徳、杖先寿里
維持管理を考慮して設計・施工されたAビルの30年
建築・設備の不完全性事例研究報告

②セッション2（現場の声/一般発表、発表10-15分・質疑5分）

- 02 安藤秀徳（ものづくり大学）
建設技術者に必要な維持管理保全技術手法の基本
- 03 ○山崎克洋（ジェイアール西日本ビルト）、土井 究太、中川 未来、松浦 大達、杉田 洋
JR西日本グループにおける鉄道建築物の検査の在り方 その2

- 04 ○橋本 治（日本大学理工学研究所）、宇於崎勝也、泉山 墨威、三橋 博巳
東京 23 区における一般廃棄物の安全管理
リチウム電池の廃棄安全

③セッション3（若手発表、発表 10-15 分・質疑 5 分）

- 05 ○江原信一（前橋工科大学）、三田村 輝章、長谷川 兼一
数値シミュレーションによるダンプネスの程度の評点算出と防除策の検討
住宅におけるダンプネスの評価方法に関する研究
- 06 ○木村秀斗（前橋工科大学）、三田村 輝章、大浦 豊、藤園 武史、岡村 大輔
群馬県前橋市の公社賃貸住宅を対象とした数値シミュレーションによる性能評価
集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究
- 07 ○池 開成（東京科学大学）、今井 彩恵、湯淺 和博、垂水 弘夫、北川 遼、下田 英介
第 1 報 スマートタウンへの導入に関わる基礎的検討
水素エネルギー利用システムの建築物への導入シミュレーション
- 08 ○今井彩恵（東京科学大学）、池 開成、湯淺 和博、垂水 弘夫、北川 遼、下田 英介
第 2 報 食品工場を対象とした CO2 削減効果の推定
水素エネルギー利用システムの建築物への導入シミュレーション

(4) 閉会の辞：湯淺学術委員長

『若手最優秀プレゼンテーション賞』

前橋工科大学 木村 秀斗：

群馬県前橋市の公社賃貸住宅を対象とした数値シミュレーションによる性能評価
集合住宅におけるダイナミックインシュレーション窓による断熱改修に関する研究

『若手最優秀プレゼンテーション賞』

東京科学大学 今井彩恵：

第 2 報 食品工場を対象とした CO2 削減効果の推定
水素エネルギー利用システムの建築物への導入シミュレーション

今回は最優秀賞 2 名表彰、表示は発表順です。尚、木村 秀斗さんは 3 年連続の受賞です。

※発表論文 PDF の HP 公開：2026 年 3 月中旬を予定しております。

<学会の動き 2> 建築・設備の不完全性事例研究小委員会の最終報告書が 提出されました

建築・設備の不完全性事例研究小委員会の最終報告書「維持管理を考慮して設計・施工された A ビルの 30 年」が
2025 年 10 月に提出されました。

特別会員様および正会員法人様へは 2026 年 1 月に郵送いたしました。

何かのお役に立てば幸いです。

尚、学会 HP への掲載時期については未定でございます。

<学会の動き 1 > 令和8年度 日本会費納付のお願いについて

令和8年1月29日に下記の通り「令和8年度会費納付のお願いについて」を送りました。
まことに恐縮に存じますが、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

日本環境管理学会 250014号
令和8年1月29日

会 員 各 位

日本環境管理学会
会長 三橋 博



令和8年度会費納付のお願いについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、当学会に多大のご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、早速ですが令和8年度（令和8年4月～令和9年3月）の会費のお払込みをいただきたくご請求申し上げます。

なお、昨年12月にはオンライン併用による研究発表会（<http://www.riemam.org>「研究発表会」のページに掲載）を開催いたしました。本年も総会および研究発表会等を開催するための準備を鋭意進めております。改めてご案内させていただきます。

まことに恐縮に存じますが、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

敬 具

* * * * *

※お願い：会員様の住所、ご担当様、部署名等が変更になった場合には下記電子メール宛てご連絡をお願いいたします。

※現在事務局員は常駐していませんのでご返事が遅くなる場合がございます。
大変申し訳ございませんが、ご了承をお願いいたします。